

事業概要	工場や商業施設、病院、集合住宅など様々なお客様とエネルギーに関するあらゆる課題を共に考え、電力供給と省エネ改修、最適なエネルギー利用環境の構築や省エネ・省コスト・省CO2を推進しベストソリューションの提案に努める総合エネルギー企業です。
部署	エネルギーマネジメント部 エンジニアリング部
所在地	〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町2丁目1-10
連絡先	(電話番号)06-6267-0107
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<p>当社は再生可能エネルギーの開発、供給から、エネルギーの効率化を図る省エネ改修の事業を通じて、地球に負荷の少ない社会、エネルギー分野における持続可能な社会の実現を目指しています。具体的には</p> <ul style="list-style-type: none">◎持続可能な電気を作りお届けする(再生可能エネルギーの開発・供給)◎エネルギー消費の低減(省エネコンサルティング、省エネ改修・更新工事)◎エネルギーの効率化(需給調整・VPP)◎分散型エネルギーの開発(自家消費型太陽光、自家発電機、蓄電池) <p>またエネルギービジネスの社会的価値への変換のひとつとしてコースリレーテッドプロモーションを展開、具体的には盲導犬協会との連携のもと電力小売の収益の一部を盲導犬育成事業に提供しています。今後、エネルギービジネスの垣根を越え、様々な活動を通じて17のゴールとの協働事業を図って行きたいと考えています。</p>

ローカルSDGsの実現
に貢献できるソリューション

分野 脱炭素

低炭素社会実現に向けた再生可能エネルギーの導入が広がっています。
中でも太陽光で発電した電気を売電するのではなく
自社で消費する自家消費型の太陽光発電が注目を浴びています。



設備投資20年後電気代削減額：
3,247.9万円 削減想定

初期投資額： 11,900万円
設備償却年数： 7.3年



設備投資20年後電気代削減額：
1,847.9万円 削減想定

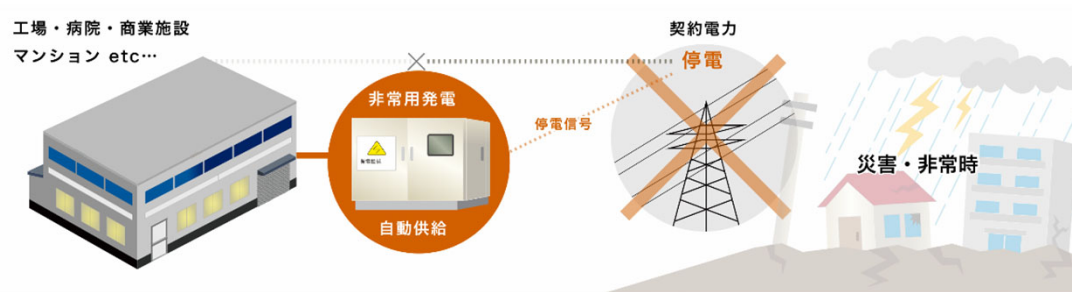
初期投資額： 8,043万円
設備償却年数： 8.7年

蓄電池は電力を蓄えて必要なタイミングで使用することができるため太陽光発電装置などの自家発電設備を設置している建物の多くに導入されています。
導入による様々なメリットがある他、今後普及が予想されているEV(電気自動車)との連携も可能となるため需要が高まっています。

電気代の節約	非常時の電源確保	省エネによる環境貢献
<p>電気代の安い深夜電力を蓄電し、電気代の高い日中の時間帯に放電することで電気代を削減する他、太陽光発電との併用で売電効率を上げる事にもつながります。</p>	<p>蓄電池により蓄えた電気は契約電力がストップした時にも使用することができるため、災害などの非常時に電源確保が可能です。</p>	<p>太陽光発電による再生可能エネルギーを蓄電することで効率よく電力を使用し、CO2の排出量を削減できます。その他、環境活動にも貢献することができます。</p>

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

BCP※事業継続計画への非常用発電(自家発電装置)
一般の契約電力供給が停止しても復旧状況に左右されず自前で電力を確保することができる緊急時自家発電設備として多くの建物に導入されています。



URL <https://kenep.co.jp/>

上記ソリューションを提供できる地域について

全国

自者の特徴

エネルギーに関するあらゆる課題をお客さまと共に考え、電力供給と省エネ改修、最適なエネルギー利用環境の構築や、運用面の工夫による省エネ・省コスト・省CO2を推進し、ベストソリューションの提案に努めています。
総合エネルギーサービスの提供により、お客さまのご期待にお応えすると共に、全従業員が安全を最優先にして業務を遂行することで、安心してお任せいただける「エネルギーソリューションカンパニー」として真摯に取り組んでまいります。

SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

—